令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

第一中学校

《参加生徒》

隅田（すみた） 睦朗（むつろう）　アディアン

第三中学校

《参加生徒》

中坂（なかさか） 仁海（しゅう）　田邊（たなべ） 暖人（はると）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

人口減少・少子高齢化対策、産業振興と雇用環境改善

課題解決のテーマ

「出雲の魅力を生かして出雲の産業に興味を持ってもらおう！」

問題点

- 交通ネットワークが不便
- 都市に比べて職種や、大学などの教育の場が少ない
- 出雲市の魅力を発信しきれていない

出雲市の強み

- 自然が豊かで身近にある
- 出雲大社など全国屈指の有名な観光地がある
- 県内でも製造業が盛ん

解決のために

解決への思いや考え

- 出雲市の産業を学生に積極的にPRすることが必要
- 地元企業と学生が交流できるイベント等の機会を増やしたい
- 仕事場体験会の機会を各年代で設ける
  （中学生・高校生・大学生等）

解決に向けて自分たちにもできること

- 総合的な学習の時間などで商品開発にも関わるなど、積極的に出雲の企業の魅力を発信する
- PR動画を作成し、地元のテレビ局にも協力してもらい発信する。将来的には全国に発信したい
- 出雲観光大使などとして、出雲市の特産物を紹介する

質問

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

若者の地元就職者数を増やすにはどうしたらよいか？

中学生の意見

- 企業や市役所が、学生に地元企業をもっと知ってもらうためのPR活動をする
- 企業と学生とのつながりを深める交流イベントを増やす
- 学生が出雲市の伝統産業や地場産業を学ぶ機会を増やす
- 地元企業が県外でも積極的にPR活動を行い、学生などに地元企業の魅力を紹介をする
- 学生就職支援窓口を活用して、地元企業をPRする

令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

南中学校

《参加生徒》

吉田 涼太郎（よしだ りょうたろう）　鐘推 琉以（かねつき るい）

平田中学校

《参加生徒》

糸賀 彩乃（いとが あやの）　松浦 玲（まつうら れい）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

交流人口・関係人口の増加

課題解決のテーマ

「出雲大社以外の観光地の魅力を知ってもらおう」

問題点

- 出雲大社以外の観光地の知名度が低い
- 観光地によって、観光客数の差が大きい

出雲市の強み

- 歴史ある観光地がある（出雲大社・須佐神社・一畑薬師・木綿街道等）
- 有名な食べ物が多い（そば・ワイン・のり・ぜんざい等）
- 観光地が多い（温泉やしまね花の郷・ゴビウス・湖遊館等）
- 自然を生かした観光地がある（キララ多伎・日御碕灯台・稲佐の浜・立久恵峡等）

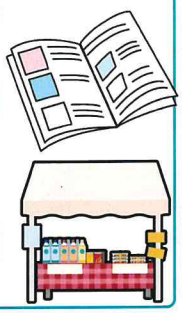
解決のために

解決への思いや考え

- 市のホームページ等で出雲市の観光地を紹介する
- 出雲大社以外の観光地をSNSを活用して広める（リール動画、ショート動画、TikTok等）
- 交通機関を増やす（レンタカー、レンタサイクル、観光バスの増便）
- 交通ネットワークの充実と都市化を進めて、観光客が移動しやすく、集まりやすい環境をつくる
- コレクター心をくすぐるアプリをつくる（デジタル御朱印帳、かみさまあつめ、かみありGO等）

解決に向けて自分たちにもできること

- 自分の住んでいる校区の観光・街歩きパンフレットを作成する
- 市内の祭りやイベント等で、自分たちならではの活動をする（出店、PR等）
- 自分たちの校区の観光地や名所をもとに、コレクター心をくすぐるアプリをつくる



《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問 島根かみあり国スポ・全スポ
今の小学生・中学生年代の心に響くPR方法とは？

中学生の意見

- 強化指定校や同世代の人たちの頑張っている姿を積極的にとりあげて発信する
- インフルエンサーに協力してもらい、大会のPRをする
- みんなが知っているスポーツはもちろん、自分がやっているスポーツを積極的に発信する

令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

大社中学校
《参加生徒》
上田（うえだ） 太一（たいち）　川上（かわかみ） 秀人（ひでと）

斐川東中学校
《参加生徒》
持田（もちだ） 姫那（きな）　古川（ふるかわ） 蒼湖（あこ）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

人口減少・少子高齢化対策、子育て環境の充実

課題解決のテーマ

「子どもが安全に遊べる場所づくり」

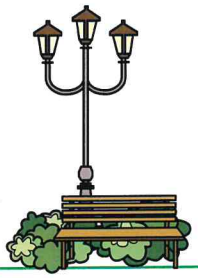
問題点
- 人口減少
- 子どもが楽しむ場所が少ない
- 空き家の増加、入園者が減少した園の閉園・統合

出雲市の強み
- 地域との関わりが深く住民同士の交流がある
- 働き方改革や子育てしやすい職場環境づくりが進んできている

解決のために

解決への思いや考え

- 道路や公園に**街灯を設置する**
- **スポーツができる公園**の整備
- 地域の**公共施設の開放**
- **電車の増便**と高校生までの**運賃の減額**
- **娯楽施設**や**商業施設**の増設（カラオケ、遊園地等）



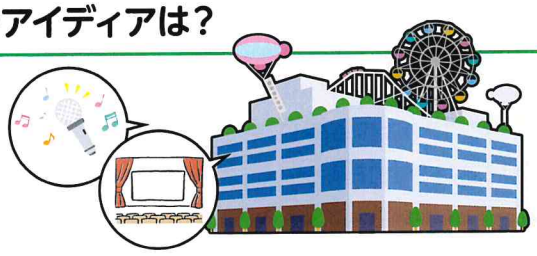
解決に向けて自分たちにもできること

- 遊具の**使用方法を守る**
- 地域の方々と交流する中で、協力して、子どもたちの遊ぶための**道具や遊具をつくる**
- 公園の清掃ボランティア（除草作業などの手入れ等）**募集の呼びかけ・参加**

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問 放課後や休みの日に過ごしたい場所（居場所）について、「あったらいいな」と思う場所やアイディアは？

中学生の意見
- スポーツができる広い公園（可能なら全天候型）
- おしゃべりをしてもよい自習室（図書館以外の場所で）
- カラオケや映画館などの娯楽施設
- ディズニーランドやUSJのような遊園地



令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

第二中学校
《参加生徒》
福代（ふくしろ） 陽優（ひゆう）　岡（おか） 知里（ちさと）

湖陵中学校
《参加生徒》
大平（おおひら） 悠（はる）　鎌田（かまだ） 蒼（そう）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

全ての人が暮らしやすいまちづくり、安心安全なまちづくり、子育て環境の充実

課題解決のテーマ

「自然を守り、人々の暮らしやすい環境を整えよう」

問題点
- 地域による、バリアフリー環境の差
- 子どもの遊び場が少ない
- 不登校の子どもが多い
- 開発の影響が考えられる水害等の災害
- 外国人との交流イベントが少ない

出雲市の強み
- 外国人の住民が多く、交流がしやすい
- 自然環境が豊かでそれを生かした特産物がある
- 子どもの数が多い

解決のために

解決への思いや考え
- 交通網の充実（電車・バスの増便）とバリアフリー化の推進
- 自然を生かした公園等の遊び場の創出
- 水害対策を意識した開発の実施
- 子どもや高齢者、外国人などみんなが参加しやすいイベントを企画し、繋がりを深める

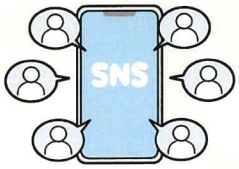
解決に向けて自分たちにもできること
- 積極的なあいさつ等で友人や地域の方々との結びつきを深め、その繋がりを防災の取組や、不登校の減少に生かす
- 家庭で3R（リデュース・リユース・リサイクル）を進め、学校・地域でも啓発する

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問

介護の仕事を人気ある職業にするには
- 介護の仕事の魅力を中学生に伝えるにはどうしたらよいか？
- 若い世代が介護の仕事に興味をもつためには何が必要か？
- ホームページ「IZUMO KAIGO LIVE!」を若い世代に視聴してもらうための工夫は？

中学生の意見
- 「IZUMO KAIGO LIVE!」の担当者が学校や地域で広報活動をする（体験会等）
- SNS（YouTube、Instagram、TikTok）で魅力あるショート動画を作成し、若い介護士が活躍する姿から介護職の魅力を伝える



令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

浜山中学校
《参加生徒》
布野（ふの） 陽向（ひなた）　佐貫（さぬき） 颯亮（そうすけ）

斐川西中学校
《参加生徒》
池田（いけだ） 悠生（ゆうせい）　樋野（ひの） 莉奈（りおな）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

人口減少・少子高齢化対策、都市基盤の整備・都市機能の充実

課題解決のテーマ

「子どもから高齢者までが安全・安心に住めるまちづくりをしよう」

問題点
- 少子高齢化への対応や施設面の整備が不足している
- 交通が不便であり、危険箇所もある
- 災害に備えての予防や対応が不十分

出雲市の強み
- 出雲市中心部の施設は充実している
- 高齢者に優しいまちづくりがされている
- 空港があり、遠方からも繋がりやすい

解決のために

解決への思いや考え

- 防災や減災について考える日を作る（自宅から避難所までの確認や避難訓練）
- 子どもから高齢者まで楽しめる場所をつくる
- 公共交通機関の充実や道路・街灯・カーブミラーの整備
- 市の周辺部に店舗や病院を整備する

解決に向けて自分たちにもできること

- 通学路マップに危険な箇所をシールで貼るなどして、全校生徒に共有する
- 公共の施設を使う際に、小さな子どもや高齢者に配慮することを心がける
- 公共施設を利用して、子どもから高齢者までが交流できる機会をつくる
- 地域の人と気軽に話せる雰囲気をつくるために、積極的に交流をする

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問 出雲市が行う「コンパクト・プラス・ネットワーク」によるまちづくりに期待することは何か？ 若者がどのようなまちづくりを望んでいるか（例：設置したい施設や整備したい公共交通のかたちなど）？

中学生の意見
- 市全域の公共交通機関や道路を整備する（バス、電車、路面電車、セグウェイ、電動キックボード）
- 大型商業施設や遊園地をつくる
- 無料で運動・勉強ができる場所（屋外、屋内）をつくる
- 空き家を再利用して、宿泊施設や勉強場所をつくる

令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

佐田中学校

《参加生徒》

重富（しげとみ） 治希（はるき）　原（はら） 凛花（りんか）

多伎中学校

《参加生徒》

秦（はだ） 秀斗（しゅうと）　山本（やまもと） 拓海（たくみ）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

子育て環境の充実、人口減少・少子高齢化

課題解決のテーマ

「出雲市の魅力を売り出し、子育ての場所に選ばれよう」

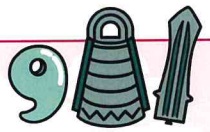
問題点

- 教育設備の不十分もあり、子育ての場所として選ばれない
- 交通面が不便
- 少子高齢化が進み、お店の後継者が不足

出雲市の強み

- 観光資源が豊富であり、伝統的な文化が多い
- 豊かな自然があり、治安も良い

解決のために



解決への思いや考え

- 自然を利用した公園づくりを進める
- 子育てを始めて間もない人たちのための施設を作る
- 交通網を整備し、あらゆるエリアを繋ぐ
- 出雲市のYouTubeチャンネルを活用して魅力をPR

解決に向けて自分たちにもできること

- 伝統料理等の出雲の魅力を発信する（インターネット等）
- 地域の子どもと子育てをする大人のつながりを深める（手紙のやりとりやイベント等）
- 学校行事で子ども同士（幼児～中学生）が交流する機会をつくる
- 出雲市の伝統行事をモチーフにしたお化け屋敷などを企画し、交流を深める

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問

中学生が利用したくなる図書館は、どのような図書館か？

中学生の意見

- 個人スペースの充実
- 館内に会話や交流ができるスペースがある
- 本の検索がさらにスムーズにできる
- 部活動終わりや、放課後の活動終わり、塾終わりの時間帯にも活用できる

令和8年度 出雲市中学生サミット

「出雲力」で夢★未来へつなげデザイン2026

河南中学校
《参加生徒》
三原（みはら） 瑠華（るか）　立原（たちはら） 志野（しの）

向陽中学校
《参加生徒》
梶谷（かじたに） 倖（さち）　福田（ふくだ） 紗千（さち）

「2030に向けての11の課題」から重要だと考える課題

地域公共交通ネットワークの充実、人口減少・少子高齢化対策、都市基盤の整備

課題解決のテーマ

「利用者の願いや思いに寄り添うことで交通環境の良い町にする」

問題点

- 公共交通機関が未発達で不便
- 少子高齢化が急速に進んでいる（公共機関がないと困る人が増えている）
- 出雲市内でも開発の度合いや便利さに差がある

出雲市の強み

- 自然環境が豊かで景色も良い
- 地域の人々の関わりやつながりが強い
- 観光名所が多い
- 廃校を生かした特色あるイベントがある

解決のために

解決への思いや考え

- 電車やバスを**増便し、車内環境を改善**する
- **山陰新幹線の開通**を積極的に進める
- 既にある**道路の整備**や**拡大、延長を進める**
- 山間部における交通ネットワークの充実のため、**トンネルの開通をめざす**

解決に向けて自分たちにもできること

- 公共機関の利用者を増やし、**電車やバスの増便を目指して**
  ① 自分たちの町の公共交通機関を積極的に利用する
  ② バスや電車の車内清掃を自分たちが行い、気持ちよく利用できる環境にする
  ③ 特産品を生かして集客する
  ④ 地元の観光地をPRして集客する（ゆうプラザ・湖遊館等）

- **環境整備のためのクラウドファンディング**を実施する

《 出雲市からの質問に対する中学生の意見 》

質問 ヤングケアラーへの正しい理解を進めるためにはどのような環境なら友達に相談しやすいか？

中学生の意見

- ヤングケアラーの問題で（本当に）苦しんでいる時は、いろいろなことを質問されるよりも、ただ自分の話を友達が聞いてくれるだけで安心できると思う